



2020年7月9日

各 位

会 社 名 株式会社ジャパンディスプレイ
代表者名 代表取締役社長兼 CEO 菊岡 稔
(コード番号：6740 東証一部)
問合せ先 執行役員 CFO 大河内聡人
(TEL. 03-6732-8100)

(訂正・数値データ訂正)「2020年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」
の一部訂正について

2020年6月30日に公表した「2020年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」につきまして、一部訂正すべき事項がありましたので、お知らせいたします。

1. 訂正の理由

1株当たり情報の算定に用いる期中平均株式数及び期末の普通株式の数の計算において、当社発行のA種優先株式及びB種優先株式の数を加算する際、各1株当たりの配当金及び残余財産分配額に係る転換比率を調整後の普通株式相当数を使用すべきことが判明したため、一部訂正を行うものであります。

2. 訂正の内容

次ページ以降に記載のとおりです。

なお、訂正箇所は下線を付して表示しております。

サマリー情報

1. 2020年3月期の連結業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

【訂正前】

（1）連結経営成績

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
2020年3月期	円 銭 △116.05	円 銭 —	% △406.1	% △12.4	% △7.6
2019年3月期	△128.41	—	△303.8	△7.1	△4.3

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 △10,007百万円 2019年3月期 △8,862百万円

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
2020年3月期	百万円 389,746	百万円 53,363	% 13.1	円 銭 △39.91
2019年3月期	538,502	862	△0.2	△1.37

(参考) 自己資本 2020年3月期 51,103百万円 2019年3月期 △1,162百万円

【訂正後】

（1）連結経営成績

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
2020年3月期	円 銭 △116.56	円 銭 —	% △406.1	% △12.4	% △7.6
2019年3月期	△128.41	—	△303.8	△7.1	△4.3

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 △10,007百万円 2019年3月期 △8,862百万円

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
2020年3月期	百万円 389,746	百万円 53,363	% 13.1	円 銭 △43.91
2019年3月期	538,502	862	△0.2	△1.37

(参考) 自己資本 2020年3月期 51,103百万円 2019年3月期 △1,162百万円

サマリー情報

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績 (2019年4月1日～2020年3月31日)

【訂正前】

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	481,316	△24.1	△49,084	—	△56,280	—	△114,965	—
2019年3月期	633,893	△9.2	△38,236	—	△42,615	—	△119,586	—
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2020年3月期	△131.55		—					
2019年3月期	△144.07		—					

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	360,392	8,761	2.4	△56.61
2019年3月期	516,395	△28,662	△5.6	△33.94

(参考) 自己資本 2020年3月期 8,720百万円 2019年3月期 △28,715百万円

【訂正後】

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	481,316	△24.1	△49,084	—	△56,280	—	△114,965	—
2019年3月期	633,893	△9.2	△38,236	—	△42,615	—	△119,586	—
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2020年3月期	△132.13		—					
2019年3月期	△144.07		—					

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	360,392	8,761	2.4	△62.28
2019年3月期	516,395	△28,662	△5.6	△33.94

(参考) 自己資本 2020年3月期 8,720百万円 2019年3月期 △28,715百万円

添付資料

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

【訂正前】

2020年3月期（2019年4月1日～2020年3月31日）

【連結】

（単位：百万円）

決算期		2019年3月期		2020年3月期		
項目		金額	構成比	金額	構成比	前期比
	モバイル分野	466,873	73.3%	350,802	69.6%	△24.9%
	車載分野	112,313	17.6%	103,562	20.5%	△7.8%
	ノンモバイル分野	57,475	9.0%	49,656	9.9%	△13.6%
売上高		636,661	100.0%	504,022	100.0%	△20.8%
営業利益		△27,230	-	△38,536	-	-
経常利益		△40,367	-	△57,758	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益		△106,585	-	△101,417	-	-
1株当たり当期純利益		△128円41銭	-	△116円05銭	-	-
EBITDA		15,732	2.5%	△19,549	-	-

※EBITDA＝営業利益＋減価償却費（営業費用）＋のれん償却額

【訂正後】

2020年3月期（2019年4月1日～2020年3月31日）

【連結】

（単位：百万円）

決算期		2019年3月期		2020年3月期		
項目		金額	構成比	金額	構成比	前期比
	モバイル分野	466,873	73.3%	350,802	69.6%	△24.9%
	車載分野	112,313	17.6%	103,562	20.5%	△7.8%
	ノンモバイル分野	57,475	9.0%	49,656	9.9%	△13.6%
売上高		636,661	100.0%	504,022	100.0%	△20.8%
営業利益		△27,230	-	△38,536	-	-
経常利益		△40,367	-	△57,758	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益		△106,585	-	△101,417	-	-
1株当たり当期純利益		△128円41銭	-	△116円56銭	-	-
EBITDA		15,732	2.5%	△19,549	-	-

※EBITDA＝営業利益＋減価償却費（営業費用）＋のれん償却額

添付資料

3. 連結財務諸表及び主な注記

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(1 株当たり情報)

【訂正前】

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	△1.37円	△39.91円
1株当たり当期純損失金額(△)	△128.41円	△116.05円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため記載していません。

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	862	53,363
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	2,025	154,660
(うち普通株式よりも優先的な株式の払込金額(百万円))	—	(152,400)
(うち新株予約権(百万円))	(53)	(40)
(うち非支配株主持分(百万円))	(1,972)	(2,219)
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	△1,162	△101,296
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	846,165,797	2,538,165,797

(注) A種優先株式及びB種優先株式は優先残余財産分配権を有しており、かつ普通株式と同等の権利を有しているため、1株当たり純資産の算定上、普通株式に含めて計算しております。

3. 1株当たり当期純損失金額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純損失金額(△)(百万円)	△106,585	△101,417
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失金額(△)(百万円)	△106,585	△101,417
期中平均株式数(株)	830,072,391	873,903,501
(うちA種優先株式(株))	—	(16,721,311)
(うちB種優先株式(株))	—	(11,016,393)

(注) A種優先株式及びB種優先株式は剰余金の配当請求権について普通株式と同等の権利を有しているため、1株当たり当期純損失の算定上、普通株式に含めて計算しております。

【訂正後】

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	△1.37円	△43.91円
1株当たり当期純損失金額(△)	△128.41円	△116.56円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	862	53,363
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	2,025	154,660
(うち普通株式よりも優先的な株式の払込金額(百万円))	—	(152,400)
(うち新株予約権(百万円))	(53)	(40)
(うち非支配株主持分(百万円))	(1,972)	(2,219)
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	△1,162	△101,296
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	846,165,797	2,307,045,797

(注) A種優先株式及びB種優先株式は優先残余財産分配権を有しており、かつ残余財産分配権について普通株式と同順位であるため、1株当たり純資産の算定上、その普通株式相当数を期末の普通株式の数に含めて計算しております。

3. 1株当たり当期純損失金額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純損失金額(△)(百万円)	△106,585	△101,417
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失金額(△)(百万円)	△106,585	△101,417
期中平均株式数(株)	830,072,391	870,114,649
(うちA種優先株式(株))	—	(7,424,262)
(うちB種優先株式(株))	—	(16,524,590)

(注) A種優先株式及びB種優先株式は剰余金の配当請求権について普通株式と同順位であるため、1株当たり当期純損失の算定上、その普通株式相当数を期中平均株式数に含めて計算しております。

以上